

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	重度訪問介護等の利用促進に係る市町村特別支援事業		担当部局	障害保健福祉部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	障害福祉課		土生 栄二		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業の実施について				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	重度訪問介護等の利用において、国庫負担基準額を超えている市町村のうち、都道府県地域生活支援事業「重度障害者に係る市町村特別支援事業」の対象外の市町村及び当該事業の対象となるが、当該事業を適用してもなお超過額のある市町村を対象に一定の財政支援を行うことにより、重度障害者の地域生活を支援することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業の対象となる国庫負担基準額を超える市町村の人口規模に応じて、以下の金額の範囲内で財政支援を行う。 ①人口30万人以上の市 「当該年度の国庫負担基準額に50%を乗じた額」と「当該年度の国庫負担基準超過額」を比較して低い方の額 ②人口10万人以上30万人未満の市 「当該年度の国庫負担基準額に100%を乗じた額」と「当該年度の国庫負担基準超過額」を比較して低い方の額 ③人口10万人未満の市 「当該年度の国庫負担基準超過額」の全額 補助率:1/2							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算				2,200	2,200	
		繰越し等						
		計				2,200	2,200	
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	国庫負担基準超過額は、市町村の判断による支給決定により決まるものであることから、数値で定量的な成果目標を示すことは困難。		成果実績		—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	市町村支援額		活動実績(当初見込み)		—	—	—	—
単位当たりコスト	—		算出根拠	—				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業	2,200	2,200					
	計	2,200	2,200					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国庫負担基準額を超過する市町村への支援については、当事者等からも要望を受けているところであり、ニーズは高いと史料される。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	財政力の弱い市町村を支援することで、地域生活を送る障害者に必要な支援を行えるようにするための事業であり、国が実施する必要がある。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
活動実績、成果実績	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
	—		
点検結果	<p>本事業は当事者等からも強く求められてきた財政支援を具体的に施策として行うものであり、必要性の高いものである。また、補助率も妥当なものとなっており、資金の流れ、費目・使途においても問題はないと史料される。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>本事業は、重度訪問介護等の利用において国庫負担基準額を超えている市町村のうち、一定の要件に該当する市町村を対象に財政支援を行うものであり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	—		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
	—		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					